



DV被害者支援ボランティア養成講座

『DVや虐待に苦しむ女性や子どもを 孤立させない社会へ!!!』

～あなたの姉妹・友人・同僚・隣人が苦しんでいるかも～

3人に1人の女性が夫からDV(身体的・精神的・経済的・性的暴力)を受け、そのうち7人に1人が生命の危険を感じるほどの暴力を体験しています。DVはそれを見聞きする(面前DV)子どもたちにも深刻な影響を与える児童虐待とされています。目黒や野田市の事件のように、虐待の背景にDVが潜んでいることも決して少なくありません。DVは個人的問題ではなく、社会全体で取り組むべき問題です。一人でも多くの方が、DVや児童虐待について知ることが、暴力に苦しむ女性や子どもへの支援に繋がります。ボランティアで出来ることはたくさんあります。ぜひご参加下さい。

| | | | |
|-----|-------------------------------|---|--|
| 第1回 | 2020年 2月1日(土) 午前10時～12時 | オリエンテーション はじめまして DV当事者の心理を実感するための バリア・モデルワーク | 正井禮子(DV被害者支援アドバイザー・女性問題相談員) 三野敬子(女性問題相談員) |
| 第2回 | 2月1日(土) 午後1時～4時半 | DVと子どもへの影響 被害者支援とエンパワメント 社会資源について 生活保護の活用 | 三野敬子(女性問題相談員) 正井禮子 谷口伊三美(元生活保護ケースワーカー) |
| 第3回 | 2月2日(日) 午前10時～12時 | 離婚とお金(婚費・養育費・財産分与等) DV防止法の活用 親権・面会交流について | 奥見はじめ(弁護士) |
| 第4回 | 2月2日(日) 午後1時～4時半 | 児童虐待とDV、母子をともに救うために、どうすればよいのか 支援の現場から 民間シェルターとは? 中長期支援について | 児童相談所職員 民間シェルタースタッフ WACCAスタッフ |

会場 新長田勤労市民センター 会議室 さざんか

(神戸市長田区若松町5丁目5-1 TEL 078-643-2431)

時間 午前10時～12時/午後1時～4時半(昼食は近辺で)

定員 30名程度

対象 DVについて理解を深めたい、ボランティアに関心のある方
(相談・病院等へ同行・家事支援・保育・学習支援等、いろいろあります)

参加費 無料 要事前予約 保育 なし

問合せ・申し込み TEL&FAX 078-734-1308

E-mail: womens-net-kobe@nifty.com

主催 NPO 法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ



本事業は兵庫県委託事業です